

## 4 県政推進の主要施策

平成19年度当初予算においては、年度当初に知事および県議会議員選挙が行われることから、継続事業を中心に、県民の生産活動や生活を支える諸施策について計上し、全く新たな政策に関する事業や内容を大幅に見直す事業などについては、次のようなものを除き、選挙後の補正予算で対応することとしました。

### 〈当初予算に計上した新規事業等〉

- ① 国の制度改正を受けたものや県民の生活に密接に関わる事業で、4月から速やかに実施する必要があるもの
- ② 4月から実施し、また準備を進める必要がある全国大会等の経費

以下、平成19年度当初予算における主要な施策の概要を説明します。

### (1) 主要な継続施策の概要

#### ○ 元気な産業

##### (雇用)

「福井元気宣言」に基づく施策を進めた結果、平成18年度において本県の失業率は日本一低く、有効求人倍率も1.3を超えている状況です。

こうした中、県内企業の人材確保が課題となっていることから、「ふくい雇用セミナー」の開催や「若者就職支援センター（ジョブカフェ）」の運営など、本県出身者の県内就職支援や若年層の雇用促進、離職防止に力を入れていきます。



##### (農林水産業)

県内の農業に関しては、競争力の強化が重要な課題となっていることから、企業的経営への移行や認定農業者への農地の集積等を支援し農業の効率化を進めていくほか、新たな農林水産業の担い手として支援してきた女性や熟年農業者、生産グループ等の商品開発への助成や福井米の販路拡大に向けた施策等を引き続き行っていきます。



#### ○ 元気な社会

##### (少子化対策)

本県では、これまで、子育て支援や、経済的負担の軽減等による少子化対策に積極的に取り組んできており、平成17年の出生率は全国2位となりました。

こうした中、平成18年度では、3人目以降の子供について、生まれる前の妊婦健診費用から、生まれてから3歳に達するまでの間の医療費、保育料などの公的サービスを無料化する「ふくい3人っ子応援プロジェクト」により、経済的負担の更なる軽減を図りました。

本年度においても、同事業を中心に、引き続き少子化対策に積極的に取り組んでいきます。



#### (教育環境の整備)

良好な学習環境を確保するため、県立高校の耐震化やリフレッシュ（改修）工事を引き続き計画的に進めるとともに、私立高校の特色ある教育を支援するなど教育環境の充実を図っていきます。

### ○ 元気な県土

#### (北陸新幹線)

平成17年度に着工した北陸新幹線の福井駅部の工事について、平成20年度末の完成を目指し建設を進めます。



#### (舞鶴若狭自動車道、中部縦貫自動車道)

舞鶴若狭自動車道については小浜西・小浜間が平成23年度、小浜・敦賀間が平成26年度の完成を、また、中部縦貫自動車道については上志比・勝山間の平成20年度中の供用開始、福井・大野間全線の概ね10年後までの開通を目標にそれぞれ整備が進められていますが、少しでも早い開通を目指し整備を促進していきます。

#### (河川（足羽川）激甚災害対策特別緊急事業)

平成16年7月の福井豪雨災害で被災した河川や道路等の公共施設はほぼ復旧が完了していますが、平成20年度の完成を目指し河床掘削や橋梁の架け替えを実施している足羽川の激甚災害対策特別緊急事業など、残る災害関連事業について、年度当初から進捗を図っていきます。

#### (エネルギー研究開発拠点化計画)

平成17年3月に策定したエネルギー研究開発拠点化計画を着実に推進するため、昨年策定した推進方針に基づき、嶺南地域における原子力・エネルギー関連技術を活用したモデル的研究開発の支援や若狭湾エネルギー研究センターにおける実用化・応用研究の推進、陽子線がん

治療施設整備などの事業を、国、電気事業者、大学等と連携して進めていきます。

## ○ 元気な県政

### (ビジットふくい)

本県への観光誘客を促進するため、平成16年12月に策定した「ビジット“ふくい”推進計画」に基づき様々な事業を推進していますが、本年度においても、民宿の魅力づくりや地域ブランドの創造、新たな旅行商品の企画開発の支援など、総合的に施策を進め、観光客誘致の一層の拡大を図っていきます。



## (2) 主要な新規・拡充施策の概要

### ① 県民生活に密接に関わる事業

#### ○ 子育てサービスの充実

##### (放課後子どもクラブ)

小学生、特に低学年の放課後の安全な居場所や充実した活動場所の確保は、子育て支援の重要な課題となっています。

放課後の子どもの活動場所の提供に関しては、現在、厚生労働省所管の「放課後児童クラブ」と、文部科学省所管の「地域子ども教室」の制度がありますが、本年度からの国の一部制度改正も踏まえ、実施主体となる市町とともに、これら2つの制度を本県独自の「放課後子どもクラブ応援事業」として地域の実情に合った活動内容や開設時間等により運営していくこととしました。

#### ○ 教育の充実

##### (元気福井っ子笑顔プランの完成)



中学校1年を30人以下の学級編成とするなど小学校6年から中学校3年における少人数学級編成の実現や、小学校3年から5年におけるチーム・ティーチング等の実施、小学校1・2年の学校生活支援のための非常勤講師等の配置など、各学年の特性を踏まえ、本県独自のきめ細かな教育体制の充実を図る「元気福井っ子笑顔プラン」が、本年度の増員配置により完成することとなります。

##### (スクールカウンセラーを全中学校に配置)

いじめや不登校の問題には専門家による適切なアドバイス等が必要であり、平成13年度から中学校に臨床心理士や精神科医などをスクールカウンセラーとして配置してきました。

本年度は、新たに5校に配置し、これにより県内76の全中学校にカウンセラーが配置され

ることとなります。

#### (公立大学法人福井県立大学のスタート)

本年4月に公立大学法人としてスタートする県立大学において、自主的、自立的、また、効率的な運営を実現するため、運営費交付金を交付します。

### ○ 治安の向上

#### (交番機能の強化)

治安については、この4年間で大きく回復（平成16年刑法犯認知件数対前年減少率 全国1位、平成17年刑法犯検挙率 全国1位）しており、今後は県民の体感治安を高めていくことが課題となっています。

本年度は、国による地方警察官の増員に伴い、本県の警察官は10名が増員となったほか、警察官の街頭パトロール活動の充実を図るため、空き交番対策として段階的に配置を進めてきた交番相談員については9名を増員し、県内39交番すべてに配置することとしました。



### ○ 県民が信頼できる医療、福祉の充実

#### (医師確保対策)



全国的に医師不足が進む中、本県においても産科、小児科等の診療科目や嶺南地域などでの医師確保が課題となっています。

こうしたことから、新たに奨学金制度の創設や、研修医に対する支援、院内保育所等による女性医師・看護職員の子育て支援等、県内で就業する医師確保のための総合対策事業を実施していきます。

#### (障害者の自立)

平成18年4月に「障害者自立支援法」が施行され導入された利用者負担制度について、全国知事会の提言等も受け国が講じることとなった支援措置を踏まえ、利用者の負担軽減、施設運営の安定化支援を拡大し、障害者が自立した社会生活を送ることができるよう支援していきます。

### ○ 農村集落の維持と農地の保全

#### (農地・水・環境保全向上対策)

本年4月から農業基盤や農村環境の保全と質の向上を図る国の新たな対策が実施されることに伴い、地域住民が一体となって行う農地、用水路等の維持活動、また、農薬や化学肥料を減らした環境調和型の農業に対して助成を行います。

## ○ まちづくり

### (福井県県民ホールの開館)

福井駅を中心とした県都のまちづくりが進む中、福井駅東口の手寄地区再開発ビル「AOSSA(アオッサ)」が3月末に完成し、消費生活センターや放送大学など、これまでの県民会館の機能を同ビルに移転したほか、賑わいのある街づくりの中心的な施設となる福井県県民ホールがオープンします。



### (福井駅西口地下駐車場)

平成12年度から建設を進めてきた福井駅西口地下駐車場を、本年10月1日から供用開始する予定であり、指定管理者制度の導入により利用者のニーズにあったサービスを提供し、中心市街地の渋滞緩和や利便性の向上を図っていきます。

## ② 全国大会等の開催等

### ○ 全国大会の開催準備

#### (食育推進全国大会)

本年6月9日、10日に、本県において第2回食育推進全国大会が開催される予定であり、全国から参加する方々に本県の特徴ある食育の取組みを知ってもらい、福井から食育を国民運動として盛り上げていきます。

#### (献血運動推進全国大会)

本年7月上旬に、本県において第43回献血運動推進全国大会が開催される予定であり、献血に対する県民の理解を深めるとともに、献血者の人口比が全国上位(30歳代:8位、40歳代:2位、50歳代:1位)である献血先進県福井の姿をアピールしながら、献血の大切さを参加者、全国に訴え、意義のある大会にしていきます。

#### (全国植樹祭)

平成21年度に、本県において第60回全国植樹祭が開催される予定であり、「未来へつなごう 元気な森 元気なふるさと」のテーマのもと、本県にふさわしい植樹祭とするための準備を行っていきます。

## ○連続テレビ小説「ちりとてちん」連携推進事業



平成19年10月から始まるNHK連続テレビ小説「ちりとてちん」の舞台が福井県に決まったことから、ドラマと連携して福井県を全国にアピールするため、県内の様々な団体が協力する推進組織を早期につくり、事業の準備を行っていきます。

### (3) 各種施策の概要

## I 元気な産業

### 1 雇用・就職対策

	予算額 (単位：千円)
若者就職支援センター（ジョブカフェ）運営事業（産業労働部） 本県の雇用情勢は良好な一方、県内企業の求める若者人材の育成確保が課題となっていることから、国のモデル事業での成果を活かし、相談から就業までのワンストップサポートを県事業として行うことにより、若者の職業意識の形成を促進し、正社員としての就職や早期離脱の防止を図ります。	104,764
離転職者等能力開発推進事業（デュアルシステム分）（産業労働部） 県内企業の人材ニーズに応じて、講義と企業での実習が一体となった職業訓練（デュアルシステム）を実施し、即戦力となる人材を育成することにより、企業と離転職者とのマッチングを促進します。	11,238
若年者就職基礎能力向上事業（産業労働部） 若年者の就職促進やキャリアアップを図るため、職場におけるコミュニケーション能力の向上や基礎的なビジネスマナーの習得を図る講座を開催します。	730
若年無業者（ニート）自立支援事業（産業労働部） 若年無業者（ニート）の自立を支援するため、農作業などの労働体験を実施し、社会活動への参加を促すとともに、県民全体の意識を喚起するためのセミナーを開催します。	1,744
ふくい雇用セミナー等開催事業（産業労働部） 新規卒卒者やUターン就職希望者等の県内企業への就職を促進するため、合同就職面接会等を開催します。	5,371
県外新規卒者就職支援事業（産業労働部） メールマガジンや民間就職支援サイトを活用したきめ細かな情報提供を行い、本県出身者や本県への就職に関心を持つ県外大学生等の本県への就職を促進します。	3,771

### 2 ものづくり・新産業創出

#### ◇産業の高付加価値化

ふくい産力強化国際特許出願経費補助事業（産業労働部） 県内企業の国際的な事業展開を促進するため、優れた技術を有する県内企業等（6件程度）が行う国際特許出願を支援します。	11,500
地域科学技術振興研究事業（産業労働部） 本県で成長が期待される分野を中心に、複数の試験研究機関等の連携による研究を推進し、本県の科学技術の振興を図ります。	237,309
繊維産業自立化支援事業（産業労働部） 中小繊維製造事業者等が、下請け賃加工形態から脱却し、自ら商品企画・開発等を行い、市場に近いところで自ら販売を行うなどの自立化に向けた取組みを支援します。	55,155
ファッション新市場開拓事業（産業労働部） 全国で開催されるYOSAKOI祭の衣装市場に着目し、本県繊維製品の優秀さを全国にPRするとともに、新市場開拓を促進します。	6,000

## ◇やる気のある企業や創業に対するバックアップ

〈新規創業支援〉	
新規創業支援事業（産業労働部）	8,565
意欲ある創業予定者の事業化を支援するため、ふくい産業支援センターの新事業コーディネーター等が集中的にアドバイスを行います。	
プロジェクトマネージャー等支援人材設置事業（産業労働部）	20,057
経営革新等新たな事業展開に意欲ある中小企業等を支援するため、プロジェクトマネージャー等をふくい産業支援センターに設置し、専門的見地から企業経営等に助言を行います。	
学生発 中心市街地等商業活性化プラン誘発事業（産業労働部）	1,300
学生グループが主体的に参画する商業活性化企画を公募し、優秀な企画を商店街等と連携して実際に取り組むことにより、若者がにぎわうまちづくりを促進します。	
中心市街地店舗開業支援事業（産業労働部）	12,500
中心市街地における商店街活性化を図るため、まちづくり会社等が行う家賃補助等の空き店舗対策を支援します。	
商店街魅力向上支援事業（産業労働部）	1,100,000
ふくい産業支援センターに基金を設置し、商店街の創意工夫による活性化事業を支援することにより、商店街の魅力向上を進めます。	
〈制度融資による創業支援〉	
開業支援資金貸付金（産業労働部）	200,000
新規創業に向けた取組みを支援するため、創業予定者等に対して、自己資金額を限度に無担保で必要な資金を融資します。	
開業者フォローアップ資金貸付金（産業労働部）	250,000
創業後1年以上を経過した企業の経営安定を図るため、ふくい産業支援センターが支援して策定した事業計画の推進に必要な資金を融資します。	
産業活性化支援資金貸付金（地域助け合いビジネス支援分）（産業労働部）	120,000
地域助け合いビジネスによる新たな雇用機会の創出と地域経済の活性化を図るため、中小企業者以外のグループ等の事業展開に必要な資金の融資と保証料補給を行います。	
〈ふくい南青山291の効率的運営〉	
福井県ビジネス支援センター運営事業（産業労働部）	91,568
「ふくい南青山291」の運営業務を民間事業者へ委託し、効率的な運営を行います。また、平成20年度以降も引き続き民間事業者へ委託する準備を進めます。	
〈県産品の売込み〉	
「おいしい福井米」販売促進事業（農林水産部）	34,300
コシヒカリ発祥地であることを象徴する付加価値商品の創出や、「健康長寿キャンペーン」による販売促進活動を実施し、福井米の販路拡大を図ります。	
「健康長寿ふくいの野菜」販売促進事業（農林水産部）	8,000
「健康長寿ふくい」がイメージできるような県産青果物等を四季を通して販売できるよう、販売促進を行う県内協議会および生産者団体の取組みを支援します。	
「イクヒカリ」販売促進支援事業（農林水産部）	7,000
平成18年度から県外に向け流通を開始した新品種「イクヒカリ」の販売促進を図るた	

め、銘柄単品での販売推進に取り組む卸事業者を支援します。	
「越前おろしそば」ブランド確立事業（農林水産部）	3,200
「越前おろしそば」のブランドを確立するため、全日本そば打ち名人大会の開催経費等を支援します。	
〈人づくり〉	
福井県科学学術顕彰事業（総務部）	2,583
福井県科学学術顕彰基金により、科学技術の開発や学術研究において特に顕著な業績を挙げ、産業振興、地域活性化、住民福祉の向上に貢献したと認められる人を顕彰します。	
〈新たな販路開拓〉	
東アジア海外事務所機能強化事業（産業労働部）	4,713
上海事務所ビジネスコーディネーターおよび経済顧問を配置し、法律や商慣習に関する相談対応、取引先紹介等を行い、本県企業の販路開拓等の取組みを支援します。	
〈企業誘致の展開〉	
企業立地促進補助金（産業労働部）	1,591,700
産業クラスター形成の核づくりを担う企業をはじめ、本県への企業立地を促進するため、土地取得費、建物・設備整備費等に対して補助を行い、本県の産業構造の高度化と雇用機会の拡大を図ります。	
誘致企業支援補助金（産業労働部）	394,400
企業誘致をより積極的に推進するため、新たな県外からの進出企業に対し、従来からの補助制度（企業立地促進補助金）と併せ、事業活動費等を対象とした補助を行います。	

### 3 福井の豊かさを支える農林水産業

#### ◇農業

〈就農人材の育成〉	
新規就農者（園芸認定就農者）機械等リース事業（農林水産部）	10,000
新規就農者に対して機械等のリース事業を行うふくい農林水産支援センターに対し助成し、就農時の負担軽減と早期の経営安定を図ります。	
ふくいアグリスクール開催事業（農林水産部）	2,160
農業に意欲と夢を持った若者等が、現在の職業に従事しながら就農のための基礎知識や技術を習得できるようにするとともに、実践研修を希望する者に対する専門の講師による指導を行います。	
農業者経営夢プラン支援事業（農林水産部）	13,160
家業から企業への経営発展を促進するため、農産物加工品の開発等モデルとなる新しい取組みを行う認定農業者等を支援します。	
いきいき女性・熟年農業者活動支援事業（農林水産部）	19,903
一定の年間販売額を目指す女性や熟年農業者のグループを育成するとともに、商品開発や簡易な施設等整備、空き店舗を利用した販売促進活動に対して支援します。	
地域農業支援員設置事業（農林水産部）	5,300
直売所に出荷する農家に対し、安全安心を中心とした栽培技術向上のための現地指導を行うため、農業改良普及事業等に10年以上従事した経験豊かな地域農業支援員を設置し	



ます。

#### 〈生産組織の育成〉

生産組織高度化支援事業（農林水産部） 5,751  
協業組織や農業法人を目指す集落営農組織に対し、経営分析や経営相談を行い、組織形態の高度化を支援します。

農地集積実践事業（農林水産部） 18,600  
認定農業者の経営規模拡大を促進するため、地域内の農地集積を進める団体等に助成し、認定農業者への農用地の面的集積を促進します。

農業生産組織等育成支援事業（農林水産部） 12,471  
認定農業者や生産組織に対し、経営・技術両面での相談、指導を実施し、認定農業者の新規育成や所得向上、さらに生産組織の協業化（経理の一元化）を図ります。

直播による稲作経営規模拡大事業（農林水産部） 21,100  
省力・低コストの直播栽培を普及拡大させることにより、稲作農家の経営規模拡大を図ります。

#### 〈生産基盤の整備〉

水田営農条件整備事業（農林水産部） 181,705  
米の計画的生産と品質向上の推進を図るため、農業協同組合や生産組織が実施する施設・設備の整備を支援します。

坂井北部丘陵地農業経営体育成モデル事業（農林水産部） 70,100  
坂井北部丘陵地における園芸振興を図るため、同地で新規に企業的農業経営を目指す農業生産法人の施設整備等を支援します。

坂井北部丘陵地畑作再生総合対策事業（農林水産部） 15,372  
坂井北部丘陵地の遊休農地を解消し、農業生産法人等への農地集積による地域農業の活性化を図るため、遊休農地の再生整備等を支援します。

水田生態系再生研究事業（農林水産部） 5,000  
農業の生産性の向上と水田生態系の調和を図るため、モデル圃場における試験を行い、水田生態系に配慮した農業生産基盤の整備技術を確立します。

畜産活性化支援対策事業（農林水産部） 13,333  
生産規模を拡大しようとする意欲ある畜産農家が行う生産施設（畜舎等）、管理機械（給餌施設等）の整備を支援します。

#### 〈産地の活性化〉

福井うめ産地活性化事業（農林水産部） 3,997  
生理障害果（ヤニ果）の発生しないオリジナル品種への入れ替えを推進するための優良苗木の生産・販売を行います。

越前水仙産地活性化支援事業（農林水産部） 4,000  
市場の需要に応じた越前水仙の安定供給体制を確立するため、気象災害に強い生産環境等の整備を支援します。

地産地消の新展開支援事業（農林水産部） 4,350  
地産地消の更なる推進を図るため、加工業者等が行う県産食材を活用した新たな商品開

発を支援します。	
新規園芸産地形成事業（農林水産部）	1,327
高収益園芸品目による園芸農家の所得向上を図るため、既存品目の高度化や新たな「健康長寿ふくいの野菜」等の創出と普及用モデル展示圃の設置を行います。	
〈安全・安心な農林水産物の提供〉	
ふくい農畜産物「あんしん情報」提供事業（農林水産部）	7,578
消費者が県産農畜産物の生産情報等を容易に取得できる環境を整備し、安心して購入できる仕組みを確立します。	
ふくいの農林水産物安全管理事業（農林水産部）	22,356
「食品安全GAP」（プロセスチェック方式によるリスク管理）を取り入れた生産管理体制の導入を進めるとともに、外部監査によるチェック体制の強化、残留農薬検査の実施により、安全で安心できる県産農産物を届ける体制を構築します。	
JAS法に基づく食品表示適正化環境整備事業（農林水産部）	2,299
JAS法に基づく食品表示の適正化を図るため、食品表示ウォッチャーの設置による県内食料品店の調査・指導等を行い、制度の普及啓発に努めます。	
〈環境調和型農業の促進〉	
環境調和型農業ふくいモデル推進事業（農林水産部）	10,880
農業生産者に対して環境調和型農業の普及を行うとともに、新たにエコファーマー制度に取り組むモデル的な集団や集落を支援します。	
㊦農地・水・環境保全向上対策事業（農林水産部）	318,395
農業基盤や農村環境の良好な保全と質の向上を図る国の新たな対策が19年4月から実施されることに伴い、地域ぐるみで行う農業施設保全等の共同活動および化学肥料や化学合成農薬による環境負荷を地域でまとまって低減する高度な営農活動を支援します。	
〈鳥獣被害対策〉	
鳥獣害のない里づくり推進事業（部局連携：安全環境部・農林水産部）	55,951
有害鳥獣による農林業被害を軽減するため、防除指導者の育成、防除・駆除への支援等を行います。	
ツキノワグマ広域調査事業（安全環境部）	1,353
近県と連携してクマの行動、生息状況等に関する情報の収集・分析を行い、出没予測に基づいた的確な対策を講じることにより、クマによる人身被害等を防止します。	
〈「エコ・ツーリズム」、「グリーン・ツーリズム」の推進〉	
エコ・グリーンツーリズム強化推進事業	13,800
（部局連携：安全環境部・産業労働部・農林水産部）	
県内各地のエコ・グリーンツーリズムの魅力ある地域資源を効果的に結びつけ、県外からの誘客に結びつく体験プログラムやコースの企画等を行う意欲ある地域の実施団体に対して支援します。	
人とメダカの元気な里づくり推進事業（安全環境部）	2,937
メダカやアベサンショウウオの生息地でもあり全国的に高い評価を受けている越前市白山・坂口地区を中心とした地域の里地里山について、地域住民が主体となる保全活用等の取組みを進めます。	

## ◇林業

〈県産材の利用促進〉

県産材生産流通システム確立事業（農林水産部） 19,000

県産材の生産・流通の拡大を図るため、森林組合等の事業体における施業・経営の集約化や効率化など、新たな販路に未利用間伐材等を安定的に供給していくための体制づくりを支援します。

「ふくいの木」普及支援事業（農林水産部） 700

木材の供給側（素材生産者、製材工場等）と活用側（建築士、大工・工務店等）との連携を促進し、県産材の認知度向上を図ります。

木の香るふくいの環境づくり推進事業（農林水産部） 10,500

県民が身近に使える木製品の開発や普及活動に対し支援するとともに、県産材製品を活用した地域グループや企業による花と緑にあふれた地域づくりを展開します。

全国植樹祭開催準備事業（農林水産部） 43,700

「第60回全国植樹祭」（21年度）の本県開催に向け、「未来へつなごう 元気な森 元気なふるさと」のテーマのもと、本県にふさわしい植樹祭を行うための準備を行います。

間伐促進緊急特別対策事業（農林水産部） 10,800

間伐の実施が比較的遅れている高齢級の森林整備に対して、重点的に支援します。

〈林業者の支援〉

ふくいの森ビジネス活性化事業（農林水産部） 6,000

低コストで山から市場へ木材が流れる体制を整備するため、事業者グループ（森づくり隊）が行う伐採搬出作業路開設に対して支援します。

森林整備地域活動支援対策事業（農林水産部） 319,336

森林所有者等による計画的かつ一体的な森林施業が適時適切に行われるよう、森林の現況調査、施業実施区域の明確化や作業歩道の整備等の地域活動を支援します。

〈松くい虫被害防除の推進〉

松くい虫等被害総合対策事業（農林水産部） 109,261

松くい虫等による被害の蔓延を防止するため、総合的な対策を実施し、森林資源の保全を図ります。

◇水産業

〈産地の活性化〉

がんばる海業（うみぎょう）支援事業（農林水産部） 4,300

漁業の担い手の育成を図るため、意欲ある漁業者グループが行う商品開発、生産・販売基盤強化など「儲かる海業」への取組みを支援します。

環境配慮型漁場保全事業（農林水産部） 9,393

良好な漁場環境を確保するため、沿岸漁場の環境保全や環境に配慮した魚礁整備に対し助成します。

〈水産物のブランド化・高付加価値化〉

ふくい生まれのアユ増産事業（農林水産部） 14,355

栽培漁業センターおよび県内の民間既存施設を活用した県産アユ種苗の増産体制を確立し、福井生まれ、福井育ちの「ふくいアユ」の地域ブランドを確立します。

安全でおいしい若狭ふぐ高品質化事業（農林水産部）

6,000

「若狭ふぐ」のブランドとしての地位を確立し市場価格を高めるため、市場が求めている「安全でおいしい」トラフグの養殖技術を開発します。

## Ⅱ 元気な社会

### 4 女性の元気が福井の元気

	予 算 額 (単位：千円)
<p>〈ふくい3人っ子応援プロジェクト〉(健康福祉部)</p> <p>3人以上の子どもを持つ世帯における妊娠、出産から子どもが3歳に達するまで、健診、医療、保育にかかる経費を無料化し、経済的な負担を軽減します。</p>	(680, 191)
<p>妊婦健診費無料化事業(健康福祉部)</p> <p>第3子以降の妊婦健診費を無料化し、妊娠・出産にかかる経費の負担軽減を図ります。</p>	47, 520
<p>乳幼児医療費無料化事業(健康福祉部)</p> <p>3歳未満の子ども(子どもが3人以上いる世帯については小学校就学前のすべての子ども)の医療費を無料化します。</p>	452, 953
<p>すくすく保育支援事業(健康福祉部)</p> <p>第3子以降3歳未満の子どもの保育料を無料化します。</p>	171, 858
<p>保育対策等促進事業(健康福祉部)</p> <p>子どもの養育が一時的に困難となった保護者に代って、保育所において子どもを養育する一時的保育等の充実や地域子育て支援センターの運営など安心して子育てができる環境づくりを応援し、保護者の負担軽減を図ります。</p> <p>3人目以降の子どもについては、3歳に達するまで利用者負担を無料化します。</p>	210, 242
<p>すみずみ子育てサポート事業(健康福祉部)</p> <p>病気、冠婚葬祭などで一時的に子育てに対する支援が必要となった場合、保育サービス、家事代行サービス、保育所等への送迎などのきめ細かな子育てサービスに対する経費を助成し、保育費の負担軽減を図ります。</p> <p>3人目以降の子どもについては、3歳に達するまで利用者負担(700円/時間程度)を無料化します。</p>	20, 867
<p>病児デイケア促進事業(健康福祉部)</p> <p>病気治療中で集団保育が困難な子どもを病院等で一時的に預かるサービスの実施に必要な経費を助成し、療養費の負担軽減を図ります。</p> <p>3人目以降の子どもについては、3歳に達するまで利用者負担(2,000円/日程度)を無料化します。</p>	19, 333
<p>〈子育てを応援する環境づくり〉</p> <p>㊦放課後子どもクラブ応援事業(部局連携：健康福祉部・教育庁)</p> <p>子どもの安全・安心な放課後の活動場所を確保できるよう、現在の「地域子ども教室」および「放課後児童クラブ」について、設置箇所、開催日数等を拡大するとともに、各校区に設置された地域・学校協議会が中心となり「放課後子どもクラブ」として一体的に企画運営します。</p>	311, 115
<p>㊧私立幼稚園預かり保育推進事業(総務部)</p> <p>幼稚園の教育時間終了後に引き続き預かり保育を行う幼稚園に対し、保護者および幼稚園の負担軽減のため、支援を行います。</p>	33, 840

児童環境づくり基盤整備事業（健康福祉部） 児童館活動や保護者など地域住民の自主的な活動等を支援し、児童の健全育成を図ります。	66,991
子育てマイスター地域活動推進事業（健康福祉部） 地域で子育て中の親が気軽に相談できる環境を整備するため、子育てマイスター（保育士、教諭、保健師等）の活動の機会や場所を確保し、県内各地域における活発な活動を促進します。	5,438
地域子育て支援拠点事業（健康福祉部） 子育て中の親が、親子で気軽に集い、交流しながら、子育て相談や子育て情報の提供を行うつどいの広場を実施します。	24,292
#8000子ども医療電話相談事業（健康福祉部） 病児を抱えた保護者の不安を解消するため、毎日、夜間（19時から23時まで）に全国統一の小児医療電話相談用短縮番号「#（シャープ）8000」で小児科医が相談に対応します。	9,938
父親の子育て力向上推進事業（健康福祉部） 父親の育児参画を促すために、父親の子育て力向上を図る取組みに対し助成します。	1,500
〈児童館等の整備促進〉 児童館整備事業（健康福祉部） 児童に適切な遊びや生活の場を提供し、その健全な育成を図るため、児童館の整備に助成します。	25,469
こども家族館（仮称）整備事業（健康福祉部） 家族がふれあうことにより、児童の健全育成を図るため、おおい町「うみんぴあ大飯」内にこども家族館（仮称）を建設します。	2,064,563
〈子育てを支援する労働環境の整備〉 企業の子育て奨励事業（部局連携：健康福祉部・産業労働部） 労働者が働きながら子育てしやすい職場環境を整備するため、企業の子育て応援への取組みを促進します。	18,301
子育て支援職場づくり推進事業（産業労働部） 労働者が育児休業等を取得しやすく、働きながら子育てしやすい環境を整備するため、育児休業制度やフレックスタイム制の導入を行う企業を支援します。	11,244
子育て女性の再就職支援事業（産業労働部） 子育て等により離職した後、再就職を希望する女性に対し、実務能力の向上を図る訓練を実施し、再就職を支援します。	3,474
中小企業育成資金貸付金（企業の子育て奨励分）（部局連携：健康福祉部・産業労働部） 中小企業育成資金（一般）に保証料を全額補給する特別枠を設け、積極的に子育て奨励に取り組む企業を支援します。	80,000
勤労者ライフプラン資金貸付金（育児・介護休業生活資金貸付金）（産業労働部） 育児・介護休業の利用促進を図るため、育児・介護休業期間中の生活資金を低利で融資し	50,000

ます。

〈小児救急・周産期医療ネットワークの整備〉

小児救急医療支援事業（健康福祉部） 4,496

小児医療について、病院の輪番制による夜間救急医療体制を確立し、急な入院加療が必要な子どもに対して的確な治療が行える体制を整備します。

周産期医療体制運営事業（健康福祉部）

112,071

18年11月に新生児集中治療室（NICU）を9床から12床に増床し体制を強化した県立病院の総合周産期母子医療センターを中心に、リスクの高い妊娠に対する医療や高度な新生児医療を提供し、安心して子どもを産み育てることのできる環境づくりを推進します。

〈不妊治療費の助成〉

不妊治療費助成事業（健康福祉部） 50,198

不妊治療を受けたい夫婦の経済的負担を軽減するため、体外受精および顕微授精に要する検査費および治療費の一部を助成します。

19年度から所得合計730万円未満の夫婦まで助成対象を拡大します。

〈子どもへの虐待を防ぐ環境づくり〉

地域ぐるみ児童虐待防止体制整備事業（健康福祉部） 891

児童虐待防止の関係機関による協議会の開催、地域協力員への専門研修等により、近年増加傾向にある児童虐待の防止および早期発見・早期対応に取り組みます。

24時間・365日児童相談事業（健康福祉部）

7,850

総合福祉相談所において、夜間、休日にも児童相談を行い、子育てに不安や孤立感を抱える親を支援するとともに、児童虐待などの通報に迅速に対応します。

育児不安解消サポート事業（健康福祉部）

2,523

子育てに関する強い不安や悩みを持つ親を対象に、精神科医等専門家によるグループワークを実施し、虐待を未然に防止します。

〈縁結び〉

若者出会い交流応援事業（健康福祉部） 9,464

自然な形で男女の出会い・交流ができる場を提供する市町の事業を支援するとともに、結婚相談事業を充実させ、結婚を希望する若者を応援します。

## 5 未来を託す人づくり

〈30人学級編制の導入〉

元気福井っ子笑顔プラン事業（教育庁） 1,549,560

中学校1年において30人以下の学級編制とするなど、小学校6年から中学校3年において少人数学級編制を実現します。また、小学校3年から5年においてティーム・ティーチング等を実施するとともに、小学校1・2年において学校生活を支援する非常勤講師等を配置するなど、各学年の特性を踏まえたきめ細かな教育体制の充実を図ります。

〈小・中学校教員の指導力向上〉

小・中学校教員指導力向上事業（教育庁） 3,043

教員の教科指導力の向上を図る研修を行います。

〈高校生の学力向上〉		
学力向上セミナー実施事業（教育庁）		3,138
<p>高校生の学力向上を図るため、進学を希望する高校3年生を対象に学力向上セミナー（夏季・春季）を開催するとともに、教員を対象に研修会、模擬授業を実施します。</p>		
学力診断テスト実施事業（教育庁）		1,600
<p>生徒一人ひとりの基礎学力に応じた学習指導を行うための基礎学力診断テスト（4月、2月）や、大学入試センター試験会場でのプレテスト（11月）を実施します。</p>		
学力向上教員配置事業（教育庁）		168,000
<p>県立高校に教科指導および進路指導の中核となる指導的教員を配置し、教科指導力の向上、進路指導の充実および学習時間の確保を図ります。</p>		
〈きめ細かな教育体制の充実〉		
発達障害児支援推進事業（教育庁）		6,568
<p>通常の学級に在籍しながら個別の指導を必要とする児童・生徒（学習障害、注意欠陥・多動性障害等）に対して、養護学校等が積極的に学校を支援する体制を整備します。</p>		
スクールカウンセラー配置事業（教育庁）		82,669
<p>カウンセリングや教職員への助言等を行うスクールカウンセラーを中学校全校に配置します。</p>		
私立高等学校魅力アップ推進事業（総務部）		300,000
<p>私立高等学校の特色ある教育の推進や評価の向上に係る事項に着目し、取組みに応じて加算補助することにより、各校の魅力アップを推進します。</p>		
県立学校リフレッシュ事業（教育庁）		1,386,722
<p>電源交付金を活用することにより、県立学校のリフレッシュ工事の一層の促進を図り、施設の耐久性の向上を図るとともに、快適な学習環境を確保します。</p>		
〈開かれた学校づくり〉		
「福井型コミュニティ・スクール」推進事業（教育庁）		5,400
<p>家庭や地域と一体となった学校づくりを推進するため、全市町に創設されたモデル校の取組みをもとに、コミュニティ・スクールを県内の全小・中学校に拡大します。</p>		
〈食育の推進〉		
㊦食育推進全国大会開催事業（部局連携：健康福祉部・農林水産部・教育庁）		17,400
<p>本県の特色ある食育の取組みを全国に発信するとともに、食育を国民運動として推進するため、第2回食育推進全国大会を開催します。</p>		
元気いきいき福井をつくる食育推進事業（部局連携：健康福祉部・農林水産部・教育庁）		28,000
<p>家庭・地域・学校が連携して、食や農の体験を重視した食育を推進し、豊かな心と健康な身体を育むことにより、本県が全国に誇る「健康長寿」に寄与します。</p>		
〈動物愛護〉		
㊦動物愛護管理推進計画策定事業（健康福祉部）		832
<p>「動物の愛護及び管理に関する法律」（18年6月施行）に基づき、動物愛護管理推進計画を策定します。</p>		
動物の愛護および適正管理推進事業（健康福祉部）		2,116



動物の適正な飼養管理と動物愛護の思想を普及するため、しつけ教室や園児に対する動物愛護教室等を開催します。併せて、「動物の愛護及び管理に関する法律」により義務付けられた動物取扱責任者講習会を開催します。

〈大学の効率的な運営〉

⑧公立大学法人福井県立大学運営費交付金（総務部） 2,552,719  
 19年4月に法人化される公立大学法人福井県立大学に対し、自主的、自立的、効率的な大学運営を実現するため、運営費交付金を交付します。

## 6 生き生きやさしい福井づくり

### ◇医療水準の向上

〈がん医療水準の向上〉

がん診療連携拠点病院機能強化事業（健康福祉部） 33,784  
 質の高いがん医療体制を整備するため、相談支援センターの運営や院内がん登録の拡充などがん診療連携拠点病院の機能強化を図ります。

陽子線がん治療施設整備事業（健康福祉部） 783,404  
 若狭湾エネルギー研究センターにおける陽子線がん治療研究の成果や、全国的に優れたがんの診断・治療技術を活かし、陽子線がん治療施設を県立病院に整備します。

〈医療提供体制の整備〉

⑨医師確保総合対策事業（健康福祉部） 173,206  
 全国的に医師不足が進むなか、県内で就業する医師を確保するため、医師のライフステージの各段階や増加する女性医師に着目した確保策を実施します。

公立小浜病院救命救急・健診機能整備支援事業（健康福祉部） 672,732  
 公立小浜病院の再整備に対し、救命救急センターおよび健診部門の整備に要する経費に対し、助成します。

抗インフルエンザウイルス薬（タミフル）備蓄事業（健康福祉部） 80,325  
 新型インフルエンザが流行した場合に必要な医療を確保するため、「新型インフルエンザ対策行動計画」に基づき必要な量の治療薬を備蓄します。

〈医療費の適正化〉

⑩医療費適正化計画等策定事業（健康福祉部） 2,866  
 県民が安心して信頼できる医療制度の確保と「健康長寿ふくい」の推進を図るため、老人保健法の改正に基づき、医療費適正化計画および地域ケア整備構想を策定します。

入院医療費の包括払い制度の導入（健康福祉部） 45,814  
 県立病院において、良質で効率的な医療を提供するため、入院医療費の包括払い制度（※）を導入します。  
 ※包括払い制度…病名をもとに定められた1日当たりの単価と入院日数により、医療費を計算する方法です。

〈「健康長寿ふくい」の推進〉

日本まんなか共和国健康いきいき交流フェア開催事業（健康福祉部） 2,567  
 高齢者にスポーツを楽しみながら健康づくりができる機会を提供するため、滋賀県、岐阜県、三重県とともに健康いきいき交流フェアを福井県で開催します。

- ⑩献血運動推進全国大会開催事業（健康福祉部） 18,723  
「献血運動推進全国大会」を本県で開催することにより、献血に対する県民の理解を深め、献血事業の推進を図るとともに、「健康長寿ふくい」を全国に発信します。

## ◇一人ひとりの命が輝く福祉

- 〈障害者が安心でき、夢を持てる社会づくり〉
- ⑪障害者自立支援特別対策事業（健康福祉部） 254,571  
障害者自立支援法の円滑な実施を図るため、利用者負担の更なる軽減や事業者に対する激変緩和措置を実施し、障害者が自立した社会生活を送ることができるよう支援します。
- 授産施設経営ノウハウ向上事業（健康福祉部） 3,856  
福井県セルフ振興センターへの支援や授産施設へのアドバイザーの派遣等により、授産施設を利用する障害者の経済的自立を支援します。
- 地域療育拠点運営事業（健康福祉部） 13,479  
地域での小児療育体制の充実を図るため、奥越、丹南、二州、若狭の各地区において、障害児に身近な医療機関で療育を実施します。
- 発達障害児（者）支援センター運営事業（健康福祉部） 24,548  
自閉症や学習障害等の発達障害のある障害児に対する支援を総合的に行う拠点として発達障害児（者）支援センターを運営します。
- 〈地域全体で高齢者、障害者等を支える体制を整備〉
- 福祉ボランティア活動の場づくり支援事業（健康福祉部） 2,800  
市町が行うボランティア団体の活動の場の確保に対して助成を行い、ボランティア活動の一層の推進を図ります。
- 障害者地域移行支援事業（健康福祉部） 6,332  
病状が安定しているにもかかわらず、精神科病院に長期入院している社会的入院患者に対し、精神障害者社会復帰施設等と病院の連携を図りながら退院訓練を行い、社会的入院患者の自立と退院を促進します。併せて、こうした地域移行を支援するための体制を整備します。
- 精神科救急医療システム整備事業（健康福祉部） 23,336  
緊急な医療を必要とする精神障害者等に対し、昼夜一貫した医療が適切に提供できるよう、輪番制による24時間受け入れ体制を整備します。
- こころのケア推進事業（健康福祉部） 3,868  
様々なストレスが原因となって、精神障害や「ひきこもり」が年々増加していることから、県精神保健福祉センターにおいて早期発見・早期治療を目的とした指導事業を行い、県民の心の健康づくりを促進します。
- 〈ユニバーサル・デザインのまちづくり〉 (847,797)  
（部局連携：総合政策部・健康福祉部・土木部・教育庁・警察本部）  
各部局で行う人にやさしいまちづくりに関する施策がより効果を発揮するよう、相互に調整することにより、障害者、高齢者、幼児を含むすべての県民にとって、安全で暮らしやすいユニバーサル・デザイン（万人向け設計）のまちづくりを推進します。

民間施設バリアフリー整備事業（健康福祉部） 25,000  
 不特定多数の人が利用する民間施設（商業施設、交通施設、宿泊施設）のバリアフリー整備に対して支援を行い、福祉のまちづくりを進めます。

〈老人福祉施設の整備〉  
 老人福祉施設整備事業（健康福祉部） 172,860  
 老人福祉の向上を図るため、地域の整備状況や市町介護保険事業計画との整合性等を踏まえ、改築を中心とした老人福祉施設の整備に助成します。

〈在宅介護の推進〉  
 在宅介護推進のための普及啓発事業（健康福祉部） 1,416  
 高齢者ができる限り住み慣れた自宅・地域で生活できるよう、介護サービス事業者のサービスの質を高めるため、その職員等を対象としたフォーラムを開催します。

介護予防専門能力向上支援事業（健康福祉部） 3,000  
 専門的な介護予防サービスを提供する事業所の拡大を図るため、事業者の先進的なサービス内容の研究活動を支援します。

在宅介護者ケア支援事業（健康福祉部） 1,134  
 在宅介護にあたる家族がお互いの悩みを相談できる場として家族会の設置を促進するため、広域的な家族交流会を開催します。

〈福祉サービスの質の向上〉  
 在宅介護のための医師との連携促進事業（健康福祉部） 830  
 医療ニーズの高い要介護者の在宅介護を充実するとともに、虚弱高齢者を早期に発見し介護予防へつないでいくため、かかりつけ医に対する研修等を実施し、医療と介護が連携した在宅サービス提供体制を構築します。

地域包括支援センター充実強化支援事業（健康福祉部） 324  
 介護に関する総合的な相談・支援の窓口である地域包括支援センター職員の資質向上を図るための研修を実施します。

介護予防・リハビリ推進人材養成事業（健康福祉部） 11,359  
 介護予防・リハビリに関する質の高いサービスを提供するため、専門医療機関のノウハウを活用し、サービス事業所からの相談対応や現場指導を行うとともに、介護予防・リハビリに携わる人材の研修を行います。

## ◇団塊の世代の社会参加を促進

団塊の世代就農相談事業（農林水産部） 3,747  
 県内および都市圏で相談会を開催し、新規就農に向けた情報提供、相談活動を行います。

ふくい田んぼ塾開催事業（農林水産部） 4,926  
 稲作の基礎知識や技術を習得するための研修会を実施し、稲作部門における新規就農者や生産組織リーダー、オペレータの育成を行います。

### Ⅲ 元気な県土

#### 7 原子力は県民の立場に立って

	予 算 額 (単位：千円)
(エネルギー研究開発拠点化の推進) (総合政策部) 本県を原子力を中心としたエネルギーの総合的な研究開発拠点地域とするため、産学官が連携して、エネルギー研究開発拠点化計画(17年3月策定)を着実に推進します。	(988,939)
エネルギー研究開発拠点化推進会議運営事業 (総合政策部) エネルギー研究開発拠点化計画の具体的な施策を実行に移すため、エネルギー研究開発拠点化計画推進方針を決定するエネルギー研究開発拠点化推進会議を開催します。	673
原子力・エネルギー関連技術開発支援事業 (総合政策部) エネルギー研究開発拠点化計画に掲げた「産業の創出・育成」を推進するため、嶺南地域における原子力・エネルギー関連技術を活用したモデル的な研究開発を支援します。	35,000
(放射線監視機能の強化) 環境放射線監視テレメータシステム更新事業 (安全環境部) 老朽化した上記システムを更新し、監視機能を強化するとともに、県原子力環境情報ネットワークシステムとの統合化を図り、両システムを効率的に運用します。	743,925

#### 8 福井は列島のまん中-より近くより便利に-

(北陸新幹線の早期全線建設に向けた整備促進) 北陸新幹線建設事業 (総合政策部) 北陸新幹線福井駅部の20年度の完成を目指し建設を進めます。	1,000,000
北陸新幹線建設促進事業 (総合政策部) 整備スキームの早期見直しによる敦賀までの一括認可および早期整備、北陸3県同時期での福井開業に向けて、国および関係機関へのさらなる働きかけ、関係府県との連携強化および県民運動を盛り上げる広報活動等を行います。	28,052
(舞鶴若狭自動車道、中部縦貫自動車道の整備促進) 舞鶴若狭自動車道整備推進事業 (土木部) 舞鶴若狭自動車道(小浜西～敦賀間)の早期全線整備に向けて、用地交渉等を行います。	3,000
中部縦貫自動車道整備推進事業 (土木部) 中部縦貫自動車道永平寺大野道路の早期全線整備に向けて、用地交渉等を行います。	6,776
(えちぜん鉄道の活性化) えちぜん鉄道高架化支援事業 (総合政策部) 北陸新幹線福井駅部整備とえちぜん鉄道の福井駅高架乗り入れを一体的に進めるため、県と沿線市町の合意に基づき、えちぜん鉄道に対して支援を行います。	100,910
えちぜん鉄道基盤整備支援事業 (総合政策部) 県と沿線市町の合意に基づき、えちぜん鉄道が実施する設備投資に要する経費について助成します。なお、19年度も引き続き、国の緊急保全整備事業の適用を受け安全性に係	487,418

る整備を重点的に実施します。

〈嶺南地域の鉄道網の充実〉

新快速直通化ネットワークにぎわいの駅支援事業（総合政策部）

26, 196

新快速の敦賀までの直通化にあわせ嶺南地域の駅のにぎわいを創出するため、市町が行う駅および駅周辺の整備に対し助成します。

〈敦賀港、福井港の活性化〉

県内港湾貨物集荷推進事業（産業労働部）

13, 209

敦賀港および福井港を利用して輸出入を行う企業に対して、貨物量に応じて助成することにより、両港の活性化を図ります。

## IV 元気な県政

### 9 新しい福井県政府の樹立

#### ◇フレンドシップ

	予 算 額 (単位：千円)
〈市町村合併の自主的取組みへの支援〉 市町村合併支援事業（市町村合併特別交付金）（総務部） 合併後の一体的なまちづくりを支援するため、合併市町が市町建設計画に基づき実施するまちづくり事業に対し交付します。	1,140,000
〈災害ボランティア活動の推進〉 災害ボランティア活動支援事業（総務部） 災害時においてボランティア活動が円滑に機能するため、平常時における災害ボランティア活動の普及啓発、人材育成および調査研究ならびに災害発生時におけるボランティア活動を支援します。	10,747
⑩ロシアタンカー油流出事故10周年事業（総務部） ロシアタンカー油流出事故10周年を踏まえ、当時の全国からのボランティアによる活動を振り返るとともに、環境月間に合わせた海岸一斉清掃などを行い、今後のボランティア活動に活かす契機とします。	1,305

### 10 夢あるふるさとづくり

#### ◇ふくいブランドの創造

〈ふくいブランドの発信〉 地域ブランド創造活動推進事業（総合政策部） 地域のグループ等が、地域資源を組み合わせ、付加価値とストーリー性を高めながら、ビジネスとして継続可能な取組みを行い、全国レベルで情報発信していく活動に対して、支援します。	40,621
ふくいの魅力発信事業（総合政策部） 本県の情報が首都圏・関西圏の報道機関や出版社等を通じて全国により多く効果的に発信されるよう、情報収集・発信体制を強化します。	4,786
⑩連続テレビ小説「ちりとてちん」連携推進事業（総合政策部） NHK朝の連続テレビ小説「ちりとてちん」を契機に、ふくいブランドを全国に広げるため、関係機関と連携した体制を整備し、今後の観光誘客や県内外へのPRの準備を進めます。	1,000
ふくいブランド大使活動支援事業（総合政策部） 県内外に「ふくいファン」を広げるために、大使間の交流・情報交換を進め、大使同士が連携した自発的PR活動を支援します。	829
「考福学（こうふくがく）」推進事業（総合政策部） 福井の魅力を県民一人ひとりが再発見し、考福学の「かたりべ」として語り広げる県民運動を展開します。	1,000

〈アニバーサリー（周年事業）〉

継体大王即位1500周年記念事業（総合政策部） 3,260

継体大王の即位1500周年に合わせ、継体大王の偉業について理解を深めるために、県内外の継体大王ゆかりの市町・団体と連携し、全国に向け福井県の魅力を発信するとともに、今後、県内外の人が交流する記念事業開催等に向けた準備を進めます。

⑩地方自治法施行60周年記念事業（総務部） 1,733

地方自治法施行60周年に合わせ、国や市町と協力し、記念講演や自治功労表彰等を行います。

〈「新ふくい人」の居住促進〉

「新ふくい人」誘致促進事業（部局連携：総合政策部・農林水産部・土木部） 16,017

都市圏に居住する団塊の世代等に「新ふくい人」（※）として本県に居住してもらうよう、居住にかかる情報提供や都市と農村地域との交流の場の提供に対して支援します。

※ 新ふくい人…本県を新たなふるさととして居住、定年後に本県にUターンおよび都市圏と本県に居住する「二地域居住」といった方を表す造語です

## ◇ビジット“ふくい”の推進

〈観光地の活性化〉

民宿の魅力づくり支援モデル事業（産業労働部） 1,738

民宿の魅力向上と観光客誘致を図るため、民宿組合等による新たな観光プランの企画開発等を支援します。

観光プロデューサー設置事業（産業労働部） 10,758

民間の優秀な観光専門家を「観光プロデューサー」として福井県観光連盟に配置し、新しい観光コースの開発や観光事業者への助言等を行い、本県への観光客の誘致拡大を図ります。

観光デジタル画像配信事業（産業労働部） 5,550

本県の豊かな自然や景観、歴史、文化、伝統芸能などのデジタル画像を、広く一般の方が利用できるよう、インターネットにより提供します。

観光土産品活性化支援事業（産業労働部） 2,000

本県土産品の販路拡大を図るため、伝統的工芸品産地が伝統的技法等を使って行う土産品創造の取組みを支援します。

伝統的工芸品産地誘客拡大事業（産業労働部） 1,969

伝統的工芸品産地の産業観光施設への観光客の誘致拡大を図るため、旅行商品の造成等に取り組みます。

観光地周遊バス試行運行支援事業（産業労働部） 1,369

市町等が広域連携して、観光誘客を促進するために行う主要駅と観光地を結ぶ周遊バスの試行運行を支援します。

「ビジットふくい」観光客誘致拡大事業（産業労働部） 25,000

県内観光地への観光客誘致拡大を図るため、19年度上期（春・夏）の旅行企画に対し、送客実績に応じて助成します。

北陸三県共同観光客誘致拡大事業（産業労働部） 県外客の誘致拡大を図るため、北陸三県とJRが連携し、首都圏等において北陸の魅力をPRするとともに、旅行会社への売込みを図ります。	3,000
中部広域観光推進事業（産業労働部） 中部圏各県が広域に連携し観光振興を図るため、中部広域観光推進協議会に参画し、国内および海外からの観光客誘致拡大を推進します。	3,000
関西国際空港活用誘客事業（産業労働部） 関西国際空港を窓口とする海外からの観光客誘致拡大を図るため、関西圏の官民が一体となっていく観光集客等の取組みに参画します。	5,000
〈対象を絞ったアプローチ〉 東アジア観光客誘致促進事業（産業労働部） 東アジアからの観光客誘致を促進するため、19年度上期（春・夏）の中国、香港、台湾等からの旅行商品造成等の取組みに対し助成します。	7,544
<b>◇公共施設等の利便性向上</b>	
フレンドリーバス運行事業（教育庁） 福井駅と県立図書館、生活学習館、福井市美術館を結ぶフレンドリーバスを運行し、施設の利便性向上を図ります。	15,856
フレンドリーアート推進事業（教育庁） 嶺南地域から県立美術館や県立音楽堂での大規模な展覧会等に無料バスを運行するとともに、移動企画展を開催します。	2,980
<b>◇環境保全</b>	
〈社会全体で環境を保全する政策を推進〉 「LOVE・アース・ふくい」（温暖化ストップ県民運動）の展開（安全環境部） 地球温暖化を防止するため、県民や事業者が日常生活（Life）、事業活動（Office）、自動車利用（Vehicle）および環境教育（Education）の分野において、温室効果ガス削減に向けた活動の輪を広げる県民運動として「LOVE・アース・ふくい」を展開します。	2,122
グリーン経営認証取得支援事業（安全環境部） トラック、バスおよびタクシー事業者に対し、エコドライブの実施等、温室効果ガス排出量の削減に向けた取組みを進めるグリーン経営認証の取得を支援します。	2,868
敦賀市民間最終処分場抜本対策事業（安全環境部） 「敦賀市民間最終処分場に係る特定支障除去等事業実施計画」に基づき、敦賀市内の民間管理型最終処分場の水処理施設維持管理等を実施し、生活環境保全上の支障のおそれを除去します。	95,886
〈豊かな水環境の保全〉 名水を活かした地域づくり推進事業（安全環境部） 本県の豊かな水資源を全国へアピールするため、名水を活かした地域づくりを支援します。	5,000
地域をつなぐ河川環境づくり推進事業（土木部） 河川愛護団体等による河川の草刈活動に対して支援します。	8,880



<p>〈ラムサール条約湿地「三方五湖」の保全・活用〉            美しい三方五湖再生事業（部局連携：総合政策部・安全環境部）            三方五湖の水質浄化の研究を実施し、美しい三方五湖の再生を図ります。</p>	28,379
<p>ラムサール条約湿地「三方五湖」魚類生息状況調査事業（安全環境部）            ラムサール条約湿地「三方五湖」の貴重な自然環境の保全・活用に向けた基礎資料とするため、同湖の固有種をはじめとする希少な魚類の生息状況調査を行います。</p>	4,183
◇まちづくり	
〈県都の活性化の推進〉	
<p>⑩福井県県民ホール開館記念事業（総務部）            手寄地区市街地再開発ビル8階にオープンする県民ホールの開館に合わせ、一般公募団体を含めた県民参加型の催しを開催します。</p>	17,639
<p>J R福井駅観光情報発信事業（産業労働部）            J R福井駅のコンコース内プラズマテレビを活用して、画像や文字情報等で本県の観光地やイベントの情報を提供します。</p>	1,184
<p>⑪福井駅西口地下駐車場管理運営事業（土木部）</p>	26,790
〈債務負担行為〉	〈162,471〉
<p>福井駅周辺での路上駐車による交通渋滞を緩和し、中心市街地の交通の安全と円滑化を図るため整備を進めてきた福井駅西口地下駐車場について、指定管理者制度を導入し、供用を開始します。</p>	
〈歴史、文化の香りたどようまちづくりの推進〉	
<p>福井城址整備事業（総務部）            歴史的遺産である福井城址について、県民に広く親しまれる憩いの場として整備を行います。</p>	162,000
<p>一乗谷朝倉氏遺跡整備・活用推進事業（教育庁）            特別史跡一乗谷朝倉氏遺跡について、復原整備を促進するとともに、本県の観光振興とイメージアップに活用します。</p>	71,903
〈豊かさが実感できる住環境の実現〉	
<p>ゆとりと安心の住まい支援事業（土木部）            県産材を活用した優良な木造住宅の普及を促進するため、一定の要件を満たす木造住宅の取得に対し補助を行います。</p>	112,000
〈総合公園の整備〉	
<p>丹南地域総合公園整備事業（公共）（土木部）            丹南地域において総合公園を整備します。</p>	13,000
◇安全・安心	
〈安全・安心な県民生活の実現〉	
<p>消費生活リーダー等支援事業（安全環境部）            県内各地域において消費生活に関する情報や学習機会をきめ細かく提供し、特殊販売（訪問販売をはじめとする無店舗販売）等に関するトラブルを未然に防止します。</p>	1,200
<p>福井県国民保護計画推進事業（安全環境部）</p>	3,565

福井県国民保護協議会を開催するほか、県民に対して国民保護に関する知識の普及を図ります。

山間集落安全対策緊急支援事業（農林水産部） 集落近隣の過密林の間伐等を進め、山間集落を山地災害から守ります。	12,000
木造住宅耐震診断促進事業（土木部） 木造住宅の耐震化を促進するため、木造住宅耐震診断士を養成するとともに、住宅所有者が耐震診断に要する費用に対して支援します。	5,100
小・中学校耐震化促進事業（教育庁） 市町が実施する小・中学校の耐震診断と耐震補強工事に対して支援を行うことにより、小・中学校の耐震化を促進し、児童生徒の安全確保を図ります。	43,800
水源地域再建計画策定事業（土木部） 足羽川ダムの建設を促進するため、ダム建設を前提とした池田町の将来ビジョンである「水源地域再建基本計画」の策定を支援します。	9,500
〈交通安全対策〉	
交通安全3S運動ステップアップ事業（部局連携：安全環境部・警察本部） 交通事故を減少させるため、地域および職域で率先して「交通安全スロー・シグナル・シャイン（3S）運動」の実践・普及活動を行う交通安全3Sサポーターを養成し、その活動により県民全体の交通安全意識の向上を図ります。	2,293
「見せる」反射材普及活動事業（安全環境部） 夜間の交通事故を防ぐため、「見せる」反射材着用運動を展開します。	4,253
違法駐車対策関係事業（警察本部） 放置車両の確認事務を民間委託することにより、良好な駐車秩序の確立を図ります。	37,236
〈子どもの安全・安心〉	
子ども安心3万人作戦（部局連携：教育庁・警察本部） 登下校時の子どもの安全を確保するため、「110番の家」やPTA等3万人が連携し、通学路の要所に立ったり、巡回活動を行う等の見守り活動を支援し、全県での展開を図ります。	23,391
〈治安の向上〉	
交番機能強化対策事業（警察本部） 交番相談員を全交番に配置することにより、空き交番対策を強化するとともに、警察官の街頭パトロール活動の充実を図ります。	95,686
来日外国人犯罪・広域組織犯罪対策事業（警察本部） 国際捜査官を育成するとともに、犯罪者に対処するための資機材を整備します。	6,578
〈防災体制の充実〉	
防災情報ネットワーク再整備事業（安全環境部） 県防災情報ネットワークで使用している地上無線の周波数移行工事を行うとともに、現在1ルートに限定されている県出先機関との通信手段について地上系および衛星系による2ルート化を図り、災害時の連絡・情報収集機能を強化します。	1,703,939

⑨消防広域化推進計画策定事業（安全環境部）	500
本県における消防の広域化を推進するため、消防組織法に基づき、上記計画を策定します。	
山村等防災情報強化対策事業（農林水産部）	2,400
山地災害対策事業を効率的に実施するため、山地災害危険地区の見直しを行い、県民に情報を提供します。	
洪水に強い排水機場整備事業（農林水産部）	36,000
県営造成排水機場の洪水による被害を解消し、公共施設や農地等の被害を防止するため、洪水防災機能診断と防災対策工事を行います。	
土砂災害防止支援システム整備事業（公共）（土木部）	50,000
市町や住民に対し土砂災害警戒情報等を迅速に提供するため、土砂災害防止支援システムを構築し、県民の生命の安全を確保します。	

#### ◇文化・スポーツ・生涯学習の振興

県立図書館サービス向上事業（教育庁）	2,428
産業支援や遠隔地利用者、子ども向けサービスの充実等、県立図書館のサービス向上を推進します。	
恐竜博物館調査研究・展示事業（教育庁）	172,102
世界的にも注目されている勝山市北谷の地層において恐竜化石の発掘調査を実施するとともに、これまでの恐竜博物館の調査研究成果を発信する企画展を開催します。	
県民スポーツ祭開催事業（教育庁）	13,500
競技スポーツと生涯スポーツの普及・振興のため、県民の誰もが気軽に参加できるスポーツ大会として、県民スポーツ祭を開催します。	
ふくい県民文化総合推進事業（教育庁）	36,821
県民が広く文化・芸術に親しみ、楽しみ、学ぶことができる環境づくりを進めます。	
子どものための文化芸術促進事業（教育庁）	23,440
県内の子どもたちが少なくとも2年に1回は本物の芸術文化に触れることができるよう、芸術鑑賞・体験事業を充実します。	
福井の歴史・文化発信事業（教育庁）	8,532
本県と石川県の文化交流企画として、歴史博物館において「白山」をテーマとした特別展を開催します。	

#### ◇ITの活用

電子申請システム構築事業（総務部）	131,673
県と市町共同利用の電子申請・施設予約システム（ふくe-ネット）の運営および普及促進を行います。	
OSSシステム運営事業（部局連携：総務部・警察本部）	301,716
個人やディーラーが自動車税、車庫証明等自動車保有に要する諸手続きを、インターネ	

ットを通じて一括して行うことができるOSS（ワンストップサービス）システムの導入を進めます。

ふくいIT—Blog開設事業（産業労働部）	2,413
県内情報サービス企業等が情報発信し、IT関係の就業に関心のある学生等と気軽に就職相談等の情報交換を行う場（Blogサイト）を提供し、企業の人材確保を支援します。	
学生と情報サービス企業との交流促進事業（産業労働部）	1,500
県内大学等の学生に対し、県内の情報サービス企業が有する先端技術等を学ぶ機会を設けることで、企業への理解を深めるとともに優秀な人材の確保を支援します。	
CALS／EC整備事業（土木部）	206,857
公共事業等の透明性、業務の効率化および県民への情報提供を推進するため、CALS／ECシステム（公共事業支援統合情報システム）を整備します。	
㊦遺失物管理システム整備事業（警察本部）	52,217
遺失物法の改正（19年12月施行予定）を受けて、県内の各警察署単位で取り扱われていた落とし物に関する情報を集約するとともに、インターネットによる公表を行い、落とし物の早期発見、返還を図ります。	